



令和 8 年度 当初予算の概要



1. 令和 8 年度当初予算のポイント.....	p2	5. 重点課題.....	p7
2. 一般会計予算について.....	p3	6. 第 6 次長期総合計画.....	p8
3. 市政運営の基本方針.....	p5	7. 未来への礎の創造.....	p15
4. 令和 8 年度の位置づけ.....	p6		



1. 令和8年度当初予算のポイント

○一般会計の規模は 25,490,000 千円（対前年度比△7.6%）

○一般会計と特別会計の規模は 39,189,100 千円（対前年度比△4.2%）

・一般会計の歳出規模は、25,490,000 千円で、前年度と比較して 2,100,000 千円（△7.6%）減少しました。

・小学校学校給食費負担軽減事業や御座船新造助成事業などの補助費等が増となった一方で、塩竈市体育館大規模改修事業や防災行政情報伝達システム整備業務など、普通建設事業の減により、予算規模が縮小しております。

・特別会計の歳出規模は、13,699,100 千円で前年度と比較して 400,200 千円（3.0%）の増となりました。主に介護保険事業特別会計において、介護給付費が増額となっていることが影響しています。

【予算の規模】

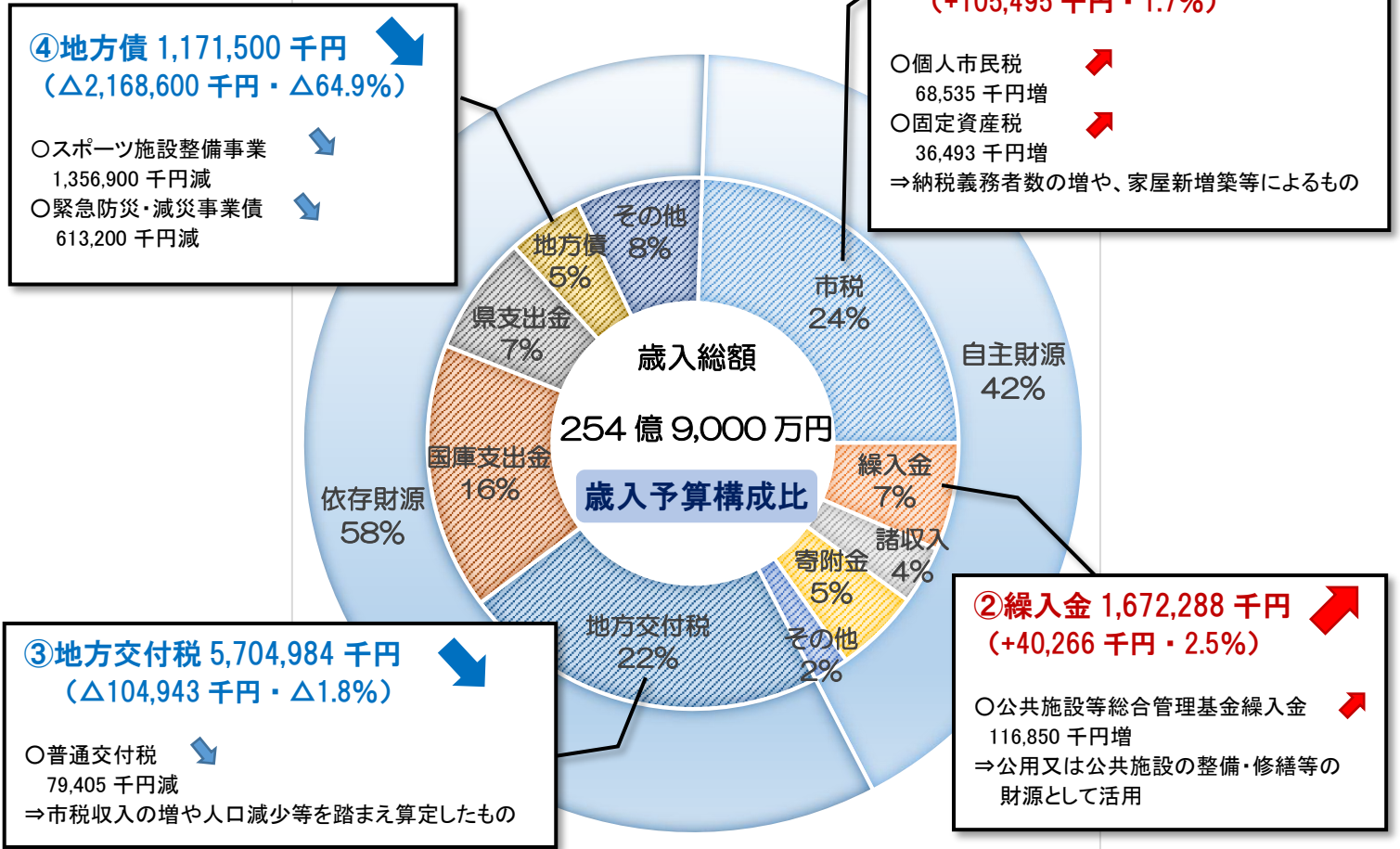
（単位：千円）

区 分		令和8年度 予算	令和7年度 予算	前年度比較	増減率
1	一般会計	25,490,000	27,590,000	△2,100,000	△7.6%
2	交通事業特別会計	196,100	209,200	△13,100	△6.3%
3	国民健康保険事業特別会計	6,198,600	6,050,500	148,100	2.4%
4	魚市場事業特別会計	196,500	192,100	4,400	2.3%
5	介護保険事業特別会計	6,054,000	5,897,800	156,200	2.6%
	（保険事業勘定）	6,053,000	5,896,800	156,200	2.6%
	（介護サービス事業勘定）	1,000	1,000	0	0.0%
6	後期高齢者医療事業特別会計	1,053,900	949,300	104,600	11.0%
特別会計 計		13,699,100	13,298,900	400,200	3.0%
一般会計・特別会計 計		39,189,100	40,888,900	△1,699,800	△4.2%
7	下水道事業会計	7,886,185	7,922,029	△35,844	△0.5%
8	病院事業会計	4,329,870	3,814,364	515,506	13.5%
9	水道事業会計	2,541,483	2,587,860	△46,377	△1.8%

※下水道事業会計、病院事業会計及び水道事業会計は、収益的支出及び資本的支出の合計額

2. 一般会計予算について

(1) 歳入の主な状況

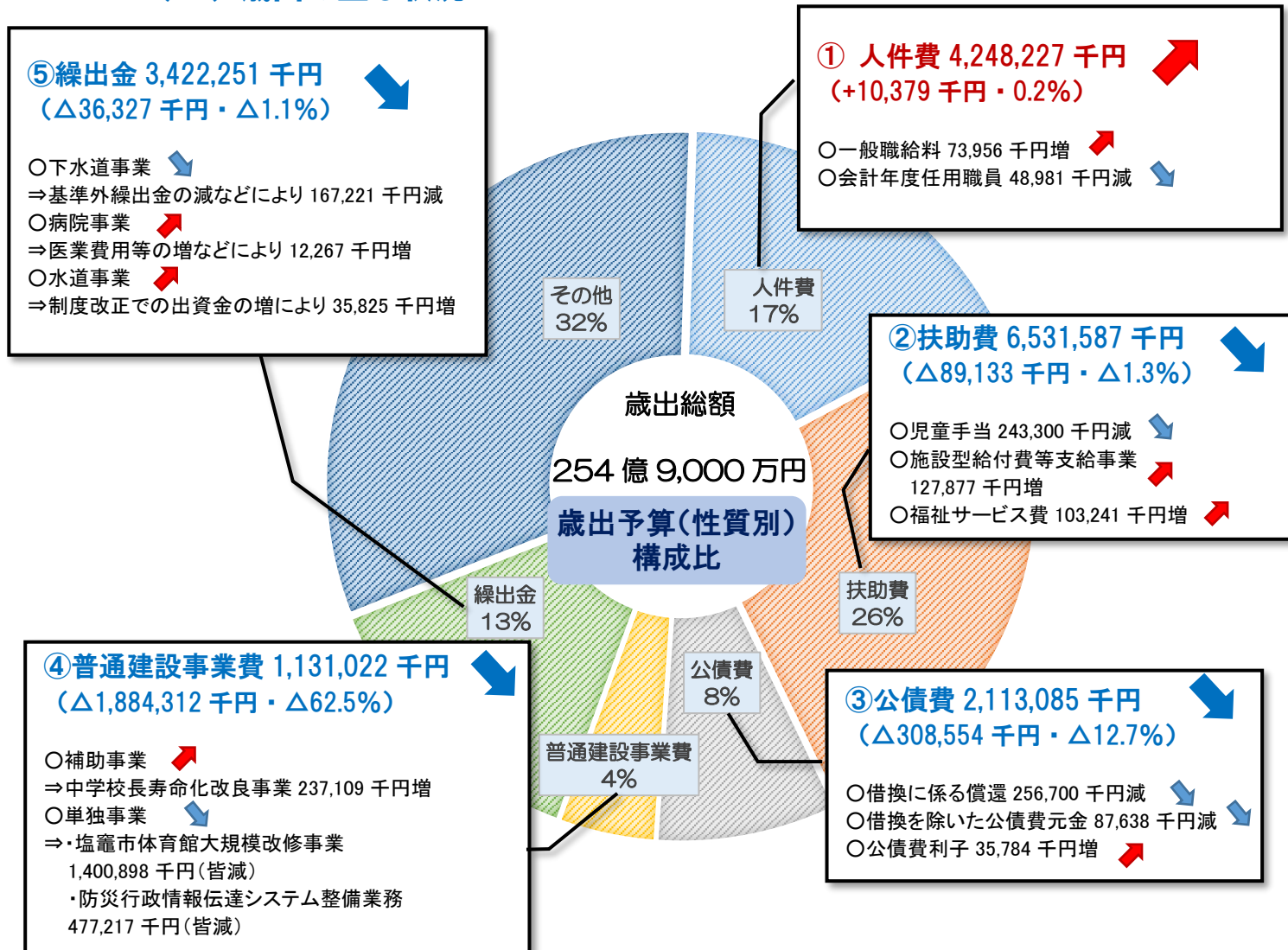


歳入予算の状況

(単位:千円)

区 分	令和8年度予算	令和7年度予算	前年度比較	増減率
1. 市税	6,221,510	6,116,015	105,495	1.7
2. 譲与税・交付金など	1,963,672	1,822,348	141,324	7.8
3. 地方交付税	5,704,984	5,809,927	△104,943	△1.8
4. 分担金及び負担金	74,605	73,276	1,329	1.8
5. 使用料及び手数料	341,848	345,746	△3,898	△1.1
6. 国庫支出金	4,139,986	4,506,847	△366,861	△8.1
7. 県支出金	1,849,610	1,743,708	105,902	6.1
8. 寄附金(ふるさと納税等)	1,315,906	1,151,174	164,732	14.3
9. 繰入金	1,672,288	1,632,022	40,266	2.5
10. 諸収入	900,319	972,931	△72,612	△7.5
11. 地方債	1,171,500	3,340,100	△2,168,600	△64.9
12. その他	133,772	75,906	57,866	76.2
計	25,490,000	27,590,000	△2,100,000	△7.6
自主財源(1+4+5+8+9+10+12)	10,660,248	10,367,070	293,178	2.8
依存財源(2+3+6+7+11)	14,829,752	17,222,930	△2,393,178	△13.9

(2) 歳出の主な状況



歳出予算(性質別)の状況

(単位:千円)

区 分	令和8年度予算	令和7年度予算	前年度比較	増減率
1. 義務的経費	12,892,899	13,280,207	△387,308	△2.9
人件費	4,248,227	4,237,848	10,379	0.2
扶助費	6,531,587	6,620,720	△89,133	△1.3
公債費	2,113,085	2,421,639	△308,554	△12.7
2. 普通建設事業費	1,131,022	3,015,334	△1,884,312	△62.5
補助事業	442,600	236,764	205,836	86.9
単独事業	688,422	2,778,570	△2,090,148	△75.2
国県事業負担金	0	0	0	-
3. 災害復旧費	1	1	0	-
4. 繰出金	3,422,251	3,458,578	△36,327	△1.1
5. その他行政経費	8,043,827	7,835,880	207,947	2.7
計	25,490,000	27,590,000	△2,100,000	△7.6

3. 市政運営の基本方針

市民の皆様とともに、多彩な魅力を活かした
楽しさあふれるみなとまちを創り上げ、
市制施行 100 周年へ繋げていきます

(1) 第6次長期総合計画前期基本計画の最終年度であり、その総括を行うとともに後期基本計画を意識した施策の展開に努める。

第6次長期総合計画の前期基本計画（令和4年度～令和8年度）の最終年度であることから、将来人口、しおがま未来創生プロジェクト、成果指標の達成に向けた効果的な事業を推進します。

前期基本計画の総括を行い、積み残された課題を整理し、後期基本計画の策定を意識した事業を展開するとともに、可能な限りの財源の確保に努めます。

(2) 重点課題の対応に向けた事業の推進と未来への礎の創造

「7つの重点課題」の解決に向けて、財政状況や社会情勢を鑑みながら慎重に検討を重ね事業の推進を図ります。

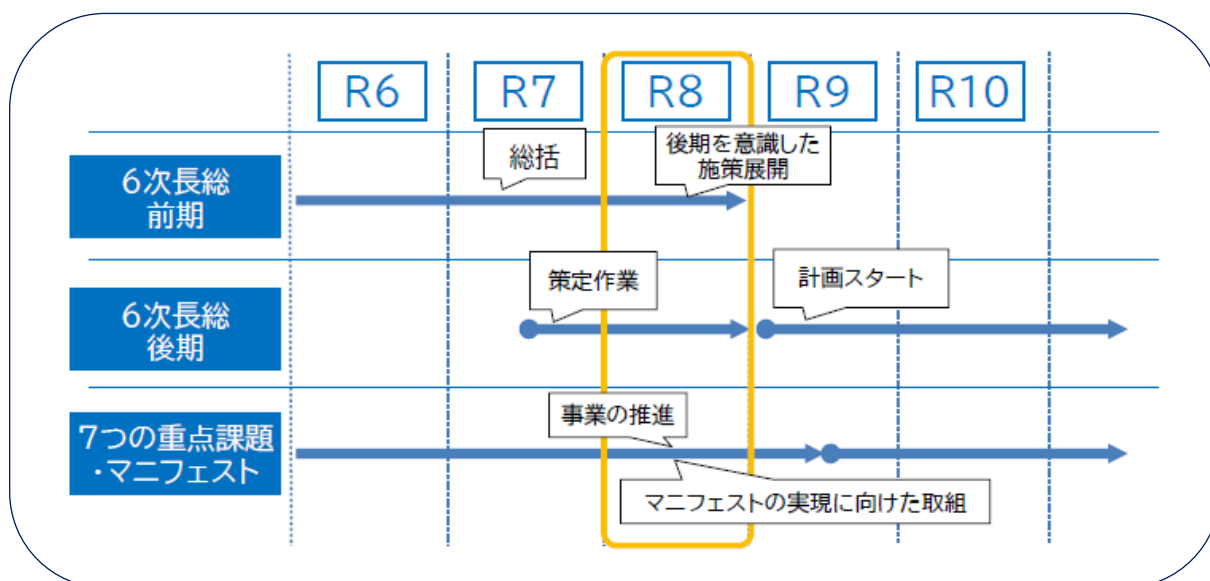
市制施行 80 周年を契機に蒔いた種が芽吹き、今後 10 年やその先の市制施行 100 周年へと続く未来に向けて育てていく取組をさらに展開するとともに、引き続き、人材育成をはじめ本市に対する愛着と誇りの醸成に向けて取り組みます。

4. 令和8年度の位置づけ

- 令和7年度は、第6次長総がスタートしてから5年目を迎え、前期基本計画の最終年度であることから、目標達成に向けた効果的な事業の推進と、後期基本計画の策定を見据えた事業展開を行う年度になります。
- 併せて、「7つの重点課題」の解決に向けた進展と、市制施行100周年に向けた「未来への礎」の創造を引き続き推進していく年度となります。

第6次長期総合計画

① 目指す都市像	海と社に育まれる楽しい塩竈
② まちづくりの基本理念	今ある個性を大切にし、みんなでつなぎ合わせて、新しい魅力を創り上げていく、未来に続くまちづくり
③ 計画期間	令和4年度～令和13年度(基本構想) ※基本計画は前期後期それぞれ5か年
④ 将来人口	50,000人(令和13年度時点)
⑤ まちづくりの目標と方向性	『海と社に育まれる楽しい塩竈』の実現に向けて、まちづくりの目標と方向性を「8つの塩竈物語」として設定



5. 重点課題

重点課題

「7つの重点課題」の解決に向けて、引き続き事業の深化・推進を図ってまいります。

◇主な事業◇

(単位:千円)

No		事業名称	事業費	事業の内容
1	拡充	清掃工場管理事業費	164,556	煙突・クレーン設備等の大規模改修を R9・10 で実施するため、R8 は定期的な維持修繕に加え、発注仕様書の作成及び生活環境影響調査を行うもの。
2	継続	中倉埋立処分場管理事業費	21,560	処分場の機械設備等が老朽化しているため、更新を行うもの。
3	継続	学校規模の適正化の検討事業	448	学校施設の適正な配置や、規模を検討し、持続可能でより良い教育環境の整備を目指し、継続して意見交換会の実施、具体案の検討を行いながら「学校規模の適正化等に関する方針」の策定を行うもの。
4	拡充	門前町活性化事業	18,191	地域資源の活用や快適な歩行空間の創出による回遊性向上による賑わい創出を実現するため、具体的な調査を行い、今後の取組の指針となる基本構想を策定するもの。
5	拡充	「みやぎの台所・しおがま」推進事業	11,800	塩竈産食材の生産・販売促進と PR を推進するため、アンテナショップの出店への補助金や仲卸市場の運営計画支援、活力強化支援としての補助を行うもの。
6	新規	水産業魅力発信拠点整備事業	2,000	塩竈のまぐろを広く主体的に PR し、本市及びブランドまぐろの知名度向上、塩竈産水産品の消費拡大を図るため、まぐろ解体ショー用のコンテナハウスを購入するもの。
7	新規	浦戸地区遊休施設等利活用事業	5,000	浦戸診療所の2階を、観光客向けの宿泊滞在・交流スペースとしてリニューアルし、島の賑わい創出や、交流・関係人口拡大を図るもの。
8	継続	浦戸地区買い物支援事業	541	浦戸諸島の島民への生活支援として、島内で買い物ができる環境を整え、島民の利便性の向上を図るもの。
9	継続	浦戸地区未利用地活用事業	2,330	桂島の防災集団移転跡地の利活用として、島民、市民、職員ボランティア等の協働により芝生化を進め、島の活性化を図るもの。

6. 第6次長期総合計画

目指す都市像

海と社に育まれる **楽しい塩竈**

目指す都市像の実現に向け、前期基本計画（令和4年度～令和8年度）の施策を進める原動力として4つのプロジェクトを推進

しおがま未来創生プロジェクト

すみよさ実感
プロジェクト

住みやすさを

52% ⇒ 57% ⇒ 70%

基準値 前期目標値 目標値

よろこび実感
プロジェクト

子育ての満足度を

38% ⇒ 43% ⇒ 50%

基準値 前期目標値 目標値

やりがい実感
プロジェクト

仕事の満足度を

67% ⇒ 72% ⇒ 80%

基準値 前期目標値 目標値

にぎわい実感
プロジェクト

住みたいを

9% ⇒ 14% ⇒ 20%

基準値 前期目標値 目標値

まちづくりの目標と方向性

重点
施策

分野1
子ども

子どもたちの笑い声があふれるまち

～健やかに育つ・育てる環境づくり～

分野2
福祉

みんなが生き生きしているまち

～健康で安心して暮らせる地域づくり～

分野3
生活

快適に住み続けられるまち

～安全で安心なコンパクトさを生かした住環境づくり～

分野4
産業

活気があり、誇りをもって働いている人がたくさんいるまち

～活力に満ちた産業づくり～

分野5
交流

何度でも訪れたいまち

～観光交流による賑わいづくり～

分野6
文化

日常に彩りがあるまち

～生涯にわたって学びあえる風土づくり～

分野7
協働

みんなが主役になれるまち

～さまざまな個性がつながり、役割を発揮できる環境づくり～

分野8
浦戸諸島

自然と調和した和やかな暮らしと癒しがあるしま

～人々が住まい・集える持続可能な島づくり～

分野1 子ども

子どもたちの笑い声があふれるまち

子どもたちが健やかに育つ、育てる環境づくりに取り組みます。

◇主な事業◇

(単位:千円)

No.		事業名称	事業費	事業の内容
1	新規	乳児健診 1 か月児健康診査	1,539	出生早期の身体疾患等のスクリーニングを実施し、疾病の予防と早期発見、乳児の健康の保持増進を目的として、生後 1 か月の乳児を対象に個別健康診査を実施するもの。
2	継続	こんにちは赤ちゃん事業	4,170	塩竈市に生まれた赤ちゃんとそのご家族を祝福し、健やかな成長を願う思いから誕生お祝いギフトを贈呈するもの。
3	新規	塩竈市就学前教育・保育施設整備等補助事業	16,548	「こども誰でも通園制度」の実施にあたり、乳児等通園支援事業を実施する事業者に対し、国の就学前教育・保育施設整備補助金を活用して事業所の施設整備を支援するもの。
4	新規	学習支援教室「寺子屋しおサポ」運営事業	500	学校と家庭以外の学びの場として学習支援教室を設け、学生ボランティア等の協力を得ながら、授業の復習をしたい子どもなどに対し、個別に学習支援を行い、学力向上を図るもの。
5	新規	小学校学校給食費負担軽減事業	159,250	令和 8 年 4 月から、全国の公立小学校の給食費について、国による学校給食費の負担軽減が開始されるため、各学校あてに給食費を補助するもの。
6	新規	学校給食実施方式検討支援業務委託事業	6,050	今後の学校給食施設の在り方について、本市の実情を踏まえた詳細な分析や事業費の算出、最適な事業手法の検討を行うため、支援業務の委託を行うもの。
7	新規	小中学校トイレ改修事業	33,000	トイレの洋式率向上と避難所機能の強化を図るため、R8 は、第三小学校と玉川中学校の改修を行うもの。
8	新規	小学校急傾斜地対策事業	14,695	R6～7 年度の小中学校急傾斜地調査業務の結果を踏まえ、災害予防のため施工優先順位の高い斜面から順次対策工事を実施していくもの。R8 は、第一小学校の測量調査設計を実施するもの。
9	継続	地域のおしごと体験事業	1,940	普段接することが少ない職業や仕事を体験できる場を提供することで、未来を担う子どもたちの健全な育成と塩竈に対する誇りや愛着を持つ機運の醸成を図るもの。
10	継続	子どもの遊び場整備事業	1,000	既存施設を有効活用し、屋内の遊び場かつ親子の憩いの場として昨年度に整備した遊び場のバージョンアップを実施するもの。

分野2 福祉

みんなが生き生きしているまち

市民が健康で安心して暮らせる地域づくりに取り組みます。

◇主な事業◇

(単位:千円)

No.		事業名称	事業費	事業の内容
1	継続	社会福祉協議会運営費等補助金	19,000	地域福祉の推進を目的とする社会福祉協議会の運営費や事務費を補助することにより、地域社会の福祉水準の向上につなげるもの。
2	新規	地域福祉支援員設置事業	8,360	サロン活動支援や相談支援事業を継続するとともに、地域福祉の課題解決に向けて町内会等の自主組織に対する自立支援や民生員不在地区の見守り活動等を実施するもの。
3	新規	福祉サービス費(電子申請移行分)	6,380	障がい福祉サービスの申請手続きのオンライン化等により、申請者の利便性向上による質の高い行政サービスの提供を図るもの。
4	継続	高齢者等見守り活動事業	2,640	民生委員不在地区において、75歳以上のひとり暮らしの高齢者等を対象とした定期的な訪問による見守り活動や、総合相談の受付等を行うもの。
5	継続	高齢者あんしん見守り支援事業	670	ひとり暮らしの高齢者等が、安否確認や緊急事態を家族等に知らせることができる機器を設置する際に、設置費用等の一部を助成するもの。
6	新規	看護小規模多機能型居宅介護事業所整備支援事業	48,752	医療ニーズの高い高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、民間事業者による新たな看護小規模多機能型居宅介護事業所の整備に向けた支援に取り組むもの。
7	新規	胃がん内視鏡検診事業	5,796	現在のバリウム検査に加えて、内視鏡検査を追加実施するもの。
8	拡充	成年後見制度利用支援事業費	854	成年後見人等に対し、報酬の助成等を行うもの。これまで市長が審判の申立てを行った成年後見人等を対象としてきたが、本人や親族申立てについても対象を拡充しようとするもの。
9	継続	子どもの学習支援事業	6,273	生活困窮世帯の子どもに対して、進路相談や学習支援、面談、居場所の提供により日常生活習慣の形成と社会性の育成のための支援を行うもの。
10	継続	健康しおがま21プラン推進事業	227	健康しおがま21プラン推進にあたり、50歳以上の方を狙いとしたウォーキングイベントの開催や野菜摂取量アップキャンペーンの実施などを実施するもの。

分野3 生活

快適に住み続けられるまち

安全で安心なコンパクトさを生かした住環境づくりに取り組みます。

◇主な事業◇

(単位:千円)

No.		事業名称	事業費	事業の内容
1	新規	指定避難所資機材等整備事業	3,832	指定避難所に必要不可欠な資機材として、発電機に代わるポータブルバッテリーやソーラーパネルを配備し、災害時の防災対応力を強化するもの。
2	新規	消防団災害対応力向上事業	5,698	消防団の新たな担い手確保、練度向上に向け、防災機能を持つ活動服一式の整備や模擬家屋延焼火災防御訓練の実施などにより、消防団の活性化と地域防災力向上を図るもの。
3	拡充	空き家利活用促進事業	1,070	空き家の状況調査や改修工事に対する補助や除却を目的として金融機関から融資を受ける者に対して利子補給金を交付することで、空き家の利活用を促進するもの。
4	継続	都市マスタープラン見直し・立地適正化計画策定事業	9,271	少子高齢化等の社会情勢の変化にも対応可能な計画とするために、まちづくりの基本方針を定める都市マスタープランの見直しと、新たに立地適正化計画の策定を行うもの。
5	継続	防犯灯整備事業	10,000	街頭犯罪の防止及び消費電力削減に伴う二酸化炭素の排出抑制を図るとともに、町内会等の負担を軽減するため、LED防犯灯の新設、切替え、交換、修繕等に要する経費の一部を助成するもの。
6	継続	安全・安心まちづくり推進事業	4,520	「犯罪に遭わない、起こさない環境づくり」のため、防犯カメラを設置し、犯罪の抑止と市民等の体感治安の向上を図ろうとするもの。町内会等が設置する場合、経費の一部を助成するもの。
7	拡充	子育て・三世帯同居近居住宅取得支援事業	29,000	市外から転入する子育て世帯等に住宅取得支援を行うことにより、移住・定住の促進を図るもの。空家対策の観点から、中古住宅の購入の補助上限額の拡大及び対象を市民に拡充するもの。
8	新規	結婚新生活支援事業	13,500	本市で新生活を始める新婚夫婦に対して、住宅の賃借費用や引越費用等への補助を行うことで、経済的負担を軽減するとともに、将来的な子育て世帯の定住を図るもの。
9	拡充	緑と憩い再生事業	36,689	伊保石公園再整備として、公園内のテラス整備工事と市民の森記念館トイレ改修工事を行うもの。また、街区公園植樹事業を市内6か所で実施するもの。

分野4 産業**活気があり、誇りをもって働いている人がたくさんいるまち**

活力に満ちた産業づくりに取り組みます。

◇主な事業◇

(単位:千円)

No.		事業名称	事業費	事業の内容
1	継続	魚食育普及促進支援事業	750	地域資源を生かした食のまちづくりを推進するため、水産関係団体や事業者グループ等が実施する魚食育普及事業に対して、補助金を交付するもの。
2	継続	水産物等販路回復事業	2,000	どっと祭りや魚市場開放まつりを行い、消費喚起と販路創出を目指すもの。また、販路回復や拡大につながる事業としてフード見本市の経費の一部を助成するもの。
3	継続	塩竈産品販路拡大支援事業	2,600	水産加工品等のデータベースを活用し、塩竈産品の販路拡大事業に引き続き取り組むもの。
4	拡充	中心市街地にぎわい創出事業	5,400	中心市街地に賑わいを創出するため、個店の魅力向上を促進する商人塾事業の実施や、シャッターオープン・賑わい支援事業を再編し、空き店舗等利活用促進改修支援事業などを実施するもの。
5	継続	小規模事業者チャレンジ支援事業	2,000	持続的な経営のため経営計画・事業計画に基づく販路開拓、生産性向上の取り組み小規模事業者に対して、その経費の一部を支援するもの。
6	拡充	旅客ターミナル施設改修事業	60,365	旅客ターミナル施設の老朽化に伴う設備の一部更新と、塩釜港旅客ターミナル施設ブランディング事業に基づくリノベーション設計を行うもの。

分野5 交流

何度でも訪れたいまち

観光交流による賑わいづくりに取り組みます。

◇主な事業◇

(単位:千円)

No.		事業名称	事業費	事業の内容
1	新規	御座船新造助成事業	57,658	塩竈みなと祭に欠かすことのできない御座船2隻の老朽化に伴い、新造のための費用の一部をみなと祭協賛会に補助するもの。
2	継続	塩竈みなと祭協賛会助成事業	7,956	塩竈みなと祭協賛会に対して運営費を補助し、伝統文化の継承と市民の活気づくりを創出し、観光事業の発展に寄与するとともに、交流人口の拡大を図るもの。
3	継続	観光プロモーション事業	3,707	自治体交流やモニターツアーの実施により、本市の魅力を発信し、市内回遊性向上と観光ルートの定番化を行うことで、交流人口の拡大を図るもの。
4	拡充	塩竈の魅力発信事業	2,500	SNSによる情報発信の強化と仙台圏・首都圏でのPR活動等によって、シティプロモーションを推進することで、「選ばれる塩竈」ブランドを確立し、「塩竈ファン」の増加を目指すもの。

分野6 文化

日常に彩りがあるまち

生涯にわたって学びあえる風土づくりに取り組みます。

◇主な事業◇

(単位:千円)

No.		事業名称	事業費	事業の内容
1	新規	グラウンド管理事業	2,190	屋外スポーツ施設6箇所の環境整備、グラウンド整備を行うもの。
2	拡充	スポーツ振興事業	3,500	小中学生、高校生等が生涯スポーツ分野で全国大会に出場する際の褒賞金の交付、生涯スポーツの普及と推進、一流アスリートを誘致し、共に体を動かすことで、運動人口の裾野拡大を図るもの。
3	新規	学校部活動の地域移行検討事業	255	検討委員会を組織し、「学校部活動の地域移行に関するガイドライン」の策定を進め、地域の関係者と連携して準備を進めていこうとするもの。

分野7 協働

みんなが主役になれるまち

様々な個性がつながり、役割を発揮できる環境づくりに取り組みます。

◇主な事業◇

(単位:千円)

No.		事業名称	事業費	事業の内容
1	継続	塩竈市協働まちづくり提案事業	2,148	地域課題の解決や地域の自治向上に向けた活動、地域の特色を生かし塩竈市の魅力を高める活動等に要する経費の一部を助成するもの。
2	新規	盆踊り継承事業	3,000	町内会単位での夏祭り・盆踊りが減っていることから、若者・子どもに盆踊りを経験してもらうことで、地域コミュニティの維持、伝統文化の継承を図るもの。
3	継続	走る市政教室事業	99	マイクロバスを使って市内外の施設及び施策を紹介し、塩竈への愛着や誇りを高めてもらうとともに、交流を通じた地域コミュニティの再生と生きがい創出を図るもの。
4	継続	集会所整備等助成事業	3,100	町内会などの自主的な活動の場となっている集会所の修繕等に対し助成を行い、地域住民の交流と主体的な地域づくりの推進のための活動の場の確保を図るもの。
5	新規	職員人材育成事業(人材育成費)	7,411	人事評価の事務効率化並びに多年度の評価結果の積み上げ及び分析による職員人材育成に活用するため、人事評価システムを導入するもの。

分野8 浦戸諸島

自然と調和した和やかな暮らしと癒しがあるしま(浦戸諸島)

人々が住まい・集える持続可能な島づくりに取り組みます。

◇主な事業◇

(単位:千円)

No.		事業名称	事業費	事業の内容
1	継続	地域おこし協力隊活用事業	21,935	浦戸諸島の新たな担い手を確保することを目的に、浦戸諸島に住み、島の一員として島の事業に取り組む地域おこし協力隊の任用、募集を行うもの。
2	継続	浦戸地区校外学習等支援事業	670	次世代を担う子どもたちに浦戸諸島を知り、楽しんでもらい、関心を持ってもらう機会をつくるため、市内小中学校等の校外学習や遠足を浦戸諸島で実施した際の市営汽船乗船料を助成するもの。
3	継続	浦戸諸島交流促進事業	1,500	浦戸の交流人口拡大を図るため各種団体が行う自主事業への支援、小学生以下の子どもたちへの休日無料乗船券配布、浦戸で活動するボランティア団体への乗船料割引などの取組を行うもの。

7. 未来への礎の創造

未来への礎の創造

市制施行 80 周年を契機に蒔いた種を、市制施行 100 周年へと続く未来に向けて育てていく取組をさらに展開するとともに、引き続き、人材育成をはじめとした持続可能なまちづくりの実現に向けて取り組んでまいります。

◇主な事業◇

(単位:千円)

No.		事業名称	事業費	事業の内容
1	新規	港湾整備構想促進事業	3,950	塩釜港区に賑わいを創出することを目的とし、港湾整備を実施する宮城県への要望の際などで用いる具体的な整備後のイメージパース図の作成などを行うもの。
2	拡充	しおがまっ子夢応援プロジェクト事業	1,220	子どもたちの抱く夢を募集し、実現するためのコーディネートを行うとともに、「職場体験」や「社会体験」など web を活用して専門家から学ぶ体験型事業、医学や薬学に関心を持ってもらえるような体験型イベントを実施するもの。
3	継続	国際交流事業	5,280	異文化の理解を深め、自国文化を再理解することで、自己表現や異なる文化を持った人々と共に生きていく資質や能力の定着を図るもの。
4	拡充	アートプロジェクト事業	6,186	小中学校で、アート作品を制作する楽しさや経験をとおり、人材育成と愛校精神やシビックプライドの醸成を図るもの。アートイベントをとおり、地域コミュニティの活性化とシビックプライドを育む機会を創出するもの。